

このたび、全国介護事業者連盟 理事を拝命いたしました、株式会社リビングプラットフォーム代表取締役社長の金子洋文です。私は「持続可能な社会保障制度の構築」を目指し、2011年に当社を創業いたしました。現在は、主に介護・障がい者支援・保育の3つの事業を展開しています。少子高齢化が進行する日本において、介護離職、出産・育児離職を減らし、重要な働き手である障がいをお持ちの方々に社会参加を促し、未来を担う子ども達が安心して成長できる環境や、質の高い教育を提供することが人口減少社会の一つの解と考え、その社会構造の「創造」を目的に事業を行っています。

私の事業の原点は、約25年前の大学の卒業論文に遡ります。少子高齢化による社会保障費の急増は、既にその時点で予測されていました。「日本の財政を破綻させないために社会保障基金をどう持続可能にするか」という問題意識が、起業のモチベーションとなりました。実際に、少子高齢化は想定以上のスピードで進行し、医療・介護・年金の負担は経済成長率を上回るスピードで増大しています。

このような状況下において、社会インフラともいえる全国の介護事業者が、如何にして外部環境に適応しつつ、永続的にサービスの提供を続ける、自立した持続可能な経営を実現できるかが課題であると考えています。全国介護事業者連盟の掲げる2大テーマである、「介護の産業化」と「生産性の向上」は常に私のテーマでもあります。

当社ではこれまで、オペレーションの標準化、DX等により運営コストを最適化してまいりました。また人材面においては、職員のタレントマネジメントの導入や、特定技能外国人材の採用をいち早く実施し、職員の質向上と定着に努めています。今回の理事拝命において、これらの取り組みの経験を踏まえながら、政策提言、情報共有、そして会員間の連携強化により、その課題解決に貢献していく所存です。

全国の一般会員の皆さまと共に、日本の介護保険制度を持続可能なものとして次世代へつなぎ、世界へと拡大していくため、全力を尽くしてまいります。皆様からの温かいご支援と、忌憚のないご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

金子 洋文（かねこ ひろふみ）

株式会社リビングプラットフォーム 代表取締役社長

一般社団法人全国介護事業者連盟 理事

◆「障害福祉事業部会 秋田県支部 設立総会および全国介護事業者連盟 秋田県支部 年次総会」を開催いたします（2026年7月17日）

https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2026/05/akita_event20260717.pdf

◆『障害福祉事業部会 群馬県支部 設立総会および全国介護事業者連盟 群馬県支部 年次総会』を開催いたします（2026年9月19日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2026/shogaigunma260919/>

◆全国介護事業者連盟公式 YouTube チャンネル【介護チャンネル】

令和9年度障害福祉サービス等報酬改定 今後のスケジュールと現場からの要望！

<https://www.youtube.com/watch?v=ieihx8qzqQY>

令和9年度介護報酬改定 通所介護の議論開始 送迎評価・加算簡素化 示された論点について

<https://www.youtube.com/watch?v=wnon0ykiiyM>

【全国介護事業者連盟動向】

- 6月29日 第3回組織拡大委員会の開催（オンライン）
- 6月29日 長野県支部 幹事会の開催（長野県）
- 6月29日 宮城県支部・障害福祉事業部会宮城県支部 合同年次総会の開催
- 7月1日 障害福祉事業部会埼玉県支部セミナーの開催（埼玉県）
- 7月1日 第1回介護人材委員会の開催（オンライン）
- 7月3日 沖縄県支部 第5期年次総会の開催
- 7月3日 障害福祉事業部会奈良県支部 幹事会の開催（奈良県 オンライン）
- 7月3日 香川県支部・障害福祉事業部会香川県支部 幹事会の開催（香川県 オンライン）
- 7月4日 第18回ブロック長会議・第67回常任理事会の開催（オンライン）
- 7月6日 三重県支部・障害福祉事業部会三重支部 幹事会の開催（オンライン）
- 7月7日 第1回集合住宅における介護サービス在り方検討部会の開催（オンライン）
- 7月8日 第1回福祉用具サービス在り方委員会の開催（オンライン）
- 7月9日 東京都支部幹事会・7月度勉強会の開催（東京都）
- 7月10日 東海・北陸ブロック支部 幹事会の開催（三重県 石川県 オンライン）
- 7月10日 秋田県支部・障害福祉事業部会秋田県支部 幹事会の開催（秋田県 オンライン）
- 7月10日 埼玉県支部 幹事会の開催（埼玉県）
- 7月10日 障害福祉事業部会東京都支部 幹事会の開催（オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

社会保障審議会障害者部会（第157回）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74454.html

第260回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74170.html

第58回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74265.html

財政制度分科会 人口減少と不確実性の時代における国力の強化と財政運営

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/report/zaiseia20260626/zaiseia20260626.html

第28回規制改革推進会議

<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/meeting/committee/260629/agenda.html>



27 年度障害報酬改定に向け団体ヒアリング 8 月に論点整理へ

<https://fukushishimbun.com/series06/45569>

特養・老健の基本報酬「異次元の増額を」審議会で有力団体から要請相次ぐ 来年度改定

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47330/>

処遇改善加算の実績報告書、厚労省が様式を差し替え 介護現場へ活用を呼びかけ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47310/>

LIFE、7 月末までに移行作業が必要 未対応なら関連加算が算定不可に 厚労省が呼びかけ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47166/>

政府、家事支援の国家資格を新設 成長戦略原案に方針明示 来年秋に初回国試

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47143/>

介護サービスの運営ルール弾力化を認める「特定地域」、厚労省が基準素案 約 2 割の市町村が全域該当

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47058/>

財政審、来年度改定へ介護報酬の適正化を要請 利益率の高さ指摘 集合住宅併設型サービスもやり玉に

<https://www.joint-kaigo.com/articles/47040/>



賛助会員広告【Myanmar Unity Co,Ltd.】



【現場で生きる】日本人講師が現地で教育した優秀なミャンマー介護人材

全国介護事業者連盟の会員の皆様、こんにちは。ミャンマー・ユニティです。

「外国人材を採用しても、現場で言葉や技術が通じるか不安…」そんなお悩みはございませんか？

当社は、日本人の実務者研修講師がミャンマー現地で直接指導を行っています。

初任者研修をベースとした独自のカリキュラムや、介護福祉士養成講座を通じて、日本の現場で即戦力となる人材を育成しています。

送り出し実績はミャンマーNo. 1。

技能実習・特定技能合わせて 4,800 名以上の豊富な介護人材から、貴社に最適な方をご紹介します。

情報収集からでも歓迎です。下記よりお気軽にお問い合わせください。

▼面談申し込みはこちら

https://timerex.net/s/mu_support/67c25dc6?sp=209&rn=1702

▼当社 HP はこちら

<https://www.myanmarunity.jp/>



編集後記

数年後は「ロボットが介護」が現実には？ AI への投資か、人への投資か、経営者は判断を

先日、AI の研究開発を行う企業の経営者の講演を聞きました。現在のフィジカル AI は重いものが持てないのが課題ですが、「2～3 年以内には 50～60 キログラム程度のものが持てるようになる」とのことでした。

ロボットが、利用者の移乗介助をする時代が現実になりつつあります。現在、介護業界での AI 活用はケアプランや送迎ルート、勤務シフト作成などの事務仕事が大半です。

しかし今後は、介護・看護・リハビリテーションといったエッセンシャルワークの中核でも活用されることになります。「介護事業所内の指揮命令系統に組み込まれて、AI が各スタッフに業務指示を出すことになるだろう」と、講師は語っていました。

これまで AI などの ICT 機器の導入は、「システム導入費」としてとらえる経営者が多かったと思います。しかし、AI が人に替わるようになれば、AI 導入は「人件費」とも考えられます。経営者には、「人に投資するか・AI に投資するか」の判断が求められるでしょう。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-1 麹町富士ビル 5 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp